

相互提案型協働事業実施報告書

平成28年4月25日

(宛先) 座間市長 殿

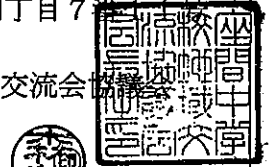
団体 住所 座間市緑ヶ丘四丁目7番地

名称 座間中学校地域交流会

代表者氏名 森谷 美佐夫

市 担当課 教育総務課

所属長 石川 俊寛



次のとおり報告します。

1 事業名	座間中学校緑化推進事業 (校庭の一部芝生化)
2 事業形態	<input type="checkbox"/> 市民活動団体提案協働事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市提案協働事業
3 選考年度	平成26年度選考 (平成27年度実施)
4 報告期間	平成27年4月1日 から 平成28年3月31日 まで
5 事業費	210,000円 (うち座間市支出分 200,000円)
6 事業概要 (事業内容等を450字以内で御記入ください。) ※詳細な報告は、別紙事業評価シートに御記入ください。	<p><u>地域と学校・行政との交流促進</u> 近隣住民 (地域交流協議会) が主体となり、芝生の維持管理を行った。学校を核とした地域と学校・行政との連帯感が高まり、近隣住民の学校支援の気運が向上した。</p> <p><u>学校環境の改善</u> 土に比べ、芝生の温度を下げる効果があり、夏場の熱中症対策や近隣住宅への砂埃の減少にも効果があった。 また、生徒が怪我を恐れず運動をする事ができ、安全と癒しの教育空間を提供することができた。</p> <p><u>生徒への教育効果</u> 芝生の維持管理を生徒と一緒に行うことで、美しい自然環境の気持ち良さや環境保全の重要性を学ばせたり、教員以外の近隣住民と生徒がコミュニケーションを取る機会となったため、生徒へ多様な教育効果を与えることが出来た。</p>
7 添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input type="checkbox"/> 事業詳細報告書 <input type="checkbox"/> 事業記録写真 <input checked="" type="checkbox"/> チラシなどの広報資料 <input type="checkbox"/> 作成した冊子などの資料 <input type="checkbox"/> その他 ()

相互提案型協働事業評価シート

事業名	座間中学校緑化推進事業（校庭の一部芝生化）
-----	-----------------------

1 協働事業の成果

協働事業により設定した事業目的が達成できたか、市民ニーズに効率的、効果的に対応できたかなど、事業の成果について評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
事業の達成度	初期の目的は、十分達成できましたか。	達成できたと思います。
	計画的どおりに芝生の水やり、除草作業、施肥及び定期的な芝刈りを行うことができた。	
事業成果・効果	事業を実施したことによる成果・効果について、具体的に記入してください。	近隣住宅への砂埃の軽減効果や学校環境の向上に繋がった。 芝の育成・管理作業を一緒に行うことにより、普段聞くことが出来ない地域住民の要望や学校教育現場の様子を得ることができた。
	生徒や教職員、市職員との協力により芝生の良い状態を維持することができた。 協働による芝の管理作業を通じて生徒や教職員、市職員との交流を深めることができた。	

2 協働事業における取組

事業プロセスにおいて、計画段階から完了まで良好なパートナーシップが発揮されたかについて評価します。

項目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
目的・目標の共有	十分な協議や調整により、事業目的や課題に対する共通の認識を持つことができましたか。	芝の維持管理を通じて学校支援や教育活動の一部に参加するという共通の認識を持って作業を行った。
	学校を交えて市側との三者で協議・調整等を行い、相互協力体制で事業を進めることが出来た。	

事業の進行管理	進捗状況について情報交換を行うとともに、必要に応じてスケジュール等の見直しを行うことができましたか。	芝の維持管理についてのスケジュールや補修方法を相互相談、同意のうえ、決定し作業を進めることができた。
	市側との作業日程などの調整や、協力要請等は、学校を通じ円滑に行うことが出来た。	

対 等 な 関 係	協働の相手として、対等な立場で協議することができましたか。	
	協議や相談は対等な立場にて行われたため、円滑に事業を進めることができた。	常に、対等な関係で協議等を行っていた。
相 互 理 解	相手の立場や組織の特性の違いなどを理解し、互いに補える関係が築けましたか。	
	事業3年目となり、行政の予算や事務手続きなどについての理解を深め、協力することができた。	相互組織の特性などを理解し合い、互いの利点を生かしながら協力することができた。

3 協働事業における役割分担

役割分担は適正であったか、役割を果すことができたか、相乗効果を発揮することができたかなどについて評価します。

役割分担の内容	役割分担の内容を具体的に記入してください。	
	(団体の役割) 芝生の管理計画の作成。作業工程の先導。協力者への参加案内。	(市の役割) 芝生の維持管理等に係る費用の補助 当該事業における事務作業、地域交流協議会の事務支援

項 目	【団体の自己評価】	【市の自己評価】
適 正 さ	役割分担は適正なものでしたか。	
	市側との役割分担は適正であった。	互いの利点を活かし適正、効率的な分担だった。
実 施 結 果	設定した役割分担を果すことができましたか。	
	役割分担どおり行うことができた。	役割を果たすことができた。
協働による効果	それぞれが単独で実施する以上の成果を上げることができましたか。	
	協働事業（芝生の管理）を機会とし、生徒・教職員や市職員とコミュニケーションを多く取ることが出来るようになったため、近隣住民の教育参加や、学校・行政支援の気運が高まった。	熱中症対策や砂埃対策などの学校環境の改善効果に加え、芝生の維持管理を地域住民や教員・生徒・市職員と一緒に行う協働事業としたことで、生徒への多様な教育効果や地域住民の教育参加効果など、想定していた以上の成果をあげることができた。

4 今後の具体的な展開

事業の波及効果	今後、実施事業をどのような形で展開していくことが望ましいと思いますか。	
	<p>(団体の考え)</p> <p>協働事業の期間を終えた後も、定期的に地域交流協議会による除草や芝刈り作業を継続し、今の教育環境や教育支援等の気運を維持していく。</p> <p>座間中をモデルとし、他の小中学校などでも地域と学校との交流を広げる機会としてこの様な緑化活動が波及していくと良いと思う。</p>	<p>(市の考え)</p> <p>今後も、学校や座間中学校地域交流協議会の協力を得ながら継続して芝生の管理を続ける。</p> <p>芝の維持管理作業において、より生徒との関わりを増やすための体制づくりを進める。</p> <p>芝の維持管理に係る費用面での補助を継続していく必要がある。</p>